

令和7年度「尾鷲市まちづくりに関するアンケート調査」

満足度平均値2.86を下回り、重要度平均値3.98を上回った施策トップ10

No.	内容	満足度	重要度	差
1	地域医療体制の確保 尾鷲総合病院の診療体制や設備、地域内の医院・診療所など	2.38 (2.20)	4.49 (4.55)	-2.11 (-2.35)
2	公共交通の確保 安全で利便性が高く、環境にやさしい公共交通により快適に暮らし、移動ができる取り組みなど	2.50 (2.53)	4.12 (4.14)	-1.62 (-1.61)
3	災害に強い都市施設 災害に強い都市施設により、安心して快適に暮らせる取り組みなど	2.76 (2.70)	4.31 (4.31)	-1.55 (-1.61)
4	新しいひとの流れの創出 多くの市民が住み続けたいと思い、市外の人も住み続けたいと思えるまちとなるような定住移住に対する取り組みなど	2.58 (2.54)	4.11 (4.16)	-1.53 (-1.62)
5	商工観光業の振興 活発な産業活動により、魅力ある雇用の場が創出される取り組みなど	2.58 (2.62)	4.06 (4.02)	-1.48 (-1.40)
6	防災と危機管理 土砂災害や雨水浸水などに対応できる都市基盤、避難場所、防災情報の提供、自主防災組織の整備、広域自治体間協力など	2.86 (2.82)	4.25 (4.34)	-1.39 (-1.52)
7	水産業・関連産業の振興 水揚げ量の拡大、生産体系の見直しや生産性及び付加価値の向上により、水産業が持続できる取り組みなど	2.77 (2.78)	4.10 (3.97)	-1.33 (-1.19)
8	社会保障の確保 安心して生活ができる、社会保障制度が健全に運営される取り組みなど	2.80 (2.78)	4.11 (4.10)	-1.31 (-1.32)
9	学校教育の充実 一人ひとりの個性や能力を伸ばし、確かな学力、豊かな心、健康な体づくりにより、笑顔いっぱいの子どもの育む取り組みなど	2.87 (2.83)	4.18 (4.22)	-1.31 (-1.39)
10	財政の健全化 行政組織のスリム化などの構造改革、財政運営の見直し、職員の意識改革を行い、持続可能な行政体質への変革を図るなど	2.54 (2.51)	3.84 (4.24)	-1.30 (-1.73)

※ () 内は、昨年度調査の数値を記載しています。

※ 「6 防災と危機管理」及び「9 学校教育の充実」は満足度が平均値2.86以上ですが、重要度及びその差の数値を鑑み、記載をしています。

※ 「10 財政の健全化」は、重要度が平均値3.98以下ですが、満足度及びその差の数値を鑑み、記載をしています。